

株式会社TOKAIケーブルネットワーク
2019年度番組審議会 議事録

開催日時 2019年12月12日(木) 11時00分～12時50分

場所 グランディエールブクトーカイ 4階 プレリユード

出席者 〈審議委員〉 下記審議委員7名中6名の出席

大坪 壇 様	審議会会長	(静岡産業大学総合研究所 所長)
杉山 金芳 様		ご欠席(沼津市)
石川 茂樹 様		(藤枝市)
勝間田 誠 様		(御殿場市)
古谷 光子 様		(焼津市)
渡邊 英正 様		(三島市)
青木 洋一 様		(富士市)

〈TOKAIケーブルネットワーク〉

代表取締役社長	鈴木 光速
常務取締役	近藤 雄二
放送企画部部长	望月 隆宏
放送制作部部长	澤井 宏幸

次第

- 1.開会挨拶 (代表取締役社長 鈴木 光速)
- 2.議事
 - ・2019年度コミュニティーチャンネルの取組み
 - ・審議(藤波辰爾の歴史探訪・トコチャンワイドコーナー わが町サイコー・つくりてさん)
- 3.閉会挨拶 (放送本部長 近藤 雄二)

開会挨拶:TOKAIケーブルネットワーク 鈴木社長

本年は、令和が幕開けし、新たな気持ちと期待感の高まる年といえる。一方、自然災害が多数発生し、各地で甚大な被害がでていいる。我々は、防災面を強化するため国土交通省と協定を締結した。国交省が所有する131台の河川カメラの映像を、コミュニティーチャンネルで利用ができる相互協定を締結した。この締結が奏功し10月の台風19号時には、約8時間、河川のリアルタイムの状況放映しアナウンスとともに配信することができた。視聴者より、SNS上で多数の反響があり、防災情報の点でも手ごたえを感じることもできた。また、来年はオリンピックイヤーであり、スポーツの関心が高まっている。地域スポーツという点で、静岡市にできたB3リーグの生中継を開始した。今後も、地域に寄り添いながら、皆様のお役に立てる皆様の喜びや生活の糧になるような番組制作を進めていきたい。

審議番組：「藤波辰爾の歴史探訪」24分視聴

トコチャンワイドコーナー「わが町サイコー」・「つくりてさん」22分視聴

審議概要：

【藤波辰爾の歴史探訪】

今年度より放送開始。昨年度まで放送していた「歴史探訪～天守を想う地元旅～」をリニューアルし、番組名新たに「藤波辰爾の歴史探訪」として全国の現存天守閣（12城）を巡る。城の歴史や逸話などを紹介する天守編と、その地の伝統工芸品や特産品やグルメを紹介する城下町編を制作。

4Kで制作し、全国的に知名度の高い藤波辰爾氏を起用することで、高品質な番組を当社エリア視聴者はもちろん、全国の視聴者も楽しめる番組を目指し制作。

【トコチャンワイド】

地域密着の話題をお届けする情報ニュース番組。地域に密着した地元の話題を放送している。平日月曜日～金曜日の12時より、月曜、水曜、金曜はメディアプラザ沼津から、火曜、木曜はメディアプラザ藤枝から生放送。当社エリア内の行政主催、民間主催イベント等の「地域ニュース」を中心に、スポーツ情報、店舗情報、イベント情報などの地域情報コーナーを織り交ぜている。

【わが町サイコー】

トコチャンワイド内第2・第4金曜日コーナー。静岡県住みます芸人「ぬまんづ」が、エリア内の商工会・商工会議所よりご紹介して頂いたお店や企業などにお伺いして、『サイコーな一品』を紹介する番組。

【つくりてさん】

トコチャンワイド内毎月第4月曜日コーナー。静岡県内で活動する作家や職人にスポットを当て、作品作りに対する考えやこだわりなどをインタビュー。

番組審議委員の意見

（三島市 渡邊委員）

- ・藤波辰爾の歴史探訪は内容も面白く、また案内人も良かった。視聴者ターゲット、年代を明確にし、その年代に合わせた編成や告知をすれば、もっと多くの方に観てもらえると思う。
- ・わが町サイコーはカメラアングルで鏡が映りこんでいたのが見つらなかった。また、店舗の地図が分かりにくい。

（御殿場市 勝間田委員）

- ・藤波辰爾の歴史探訪は、案内人を入れたことで親近感があり、より詳しい情報が入り、聞きやすい番組になっている。天守閣は少ないので、好きな人には良い番組だと思う。
- ・わが町サイコーは、鏡が映っているなどカメラアングルが気になった。
- ・つくりてさんは、陶器の作品を紹介する際、作品の後ろに工房が映っていた。単色の敷物を敷くなど、作品だけを映るようにしたら良い。

(富士市 青木委員)

・藤波辰爾の歴史探訪は見やすかった。城下町編も観たいと思ったので、城下町編の放送日時を番組の最後に入れたら良いと思う。案内人が個性的で知識があり、しゃべりも良かったので、他の城でも案内人はいると良い。

・わが町サイコー、つくりてさんは、カメラの露出が気になった。技術アップが必要だと思う。また、スタジオに戻ってからのアナウンサーのクオリティ、技術アップもできると良いと思う。

(焼津市 古谷委員)

・藤波辰爾の歴史探訪は良い番組で共感性が高い。ナレーションが聞きやすく、スピードも良く、教育番組のようだったと思った。

・わが町サイコーは、店舗近隣エリアの方や関係者にとっては良い番組だと思うが、例えば着物を脱いでからの畳み方や所作を入れるなど工夫したら、店舗から遠い人でも見るのではないか。

・つくりてさんは、ナレーション含め良かった。土や窯の説明があって、陶芸に詳しくない人でも良く分かる内容だった。最後に個展やFacebookの紹介をしているのも良かった。

(藤枝市 石川委員)

・藤波辰爾の歴史探訪はとても良かった。同月に同じ回を15回ほど放送しているため、半分くらいは他の城編を放送するなど工夫したら良いと思う。

・わが町サイコーは、今回は三島商工会議所紹介店舗だったが、例えば会頭にコメントをもらうなどすれば、会員や関係者も視聴すると思うし、今後のコミュニティーチャンネル視聴につながると思う。

・つくりてさんは、音楽BGMなども良かったが、最後まで視聴してもらえる差別化が必要。

(総評 審議会会長 大坪会長)

・藤波辰爾の歴史探訪は番組の質が高い。放送時間含めターゲットを明確化すると良い。

・良い番組を作るのは難しいが、質の良い番組を作っていけないと長続きしない。

・コミュニティーチャンネルの天気予報は独自性があり、分かりやすい。また、地域の文化を意識し、地域のレベルを上げる番組作りをしている。地域の模様を地道に放送していることはよい。今後は地域づくりがテーマとなってくる。継続してほしい。

・小中学校で英語教育が必須となる。下校してから学べる時間に英語教育番組を放送するなど、社会のニーズに対応する番組を制作すると良いと思う。

・今後も質の高い番組を作り、全国のケーブルテレビでも放送して静岡県の魅力を発信してほしい。

閉会挨拶：TOKAI ケーブルネットワーク 近藤放送本部長

今年4月より放送本部長になり、2点に注力した。

1つは接触率集計を改善し、より詳細な数値を集計できるようになった。番組編成に活かしていく。2つ目は番組の品質改善である。放送本部の主要メンバーを集め、品質改善の会議を行っている。

本日いただいたご意見については、担当ディレクターに伝達し、今後の改善・番組制作に活かしていく。

以上